



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域と学生が共に成長するまちづくり

片木 孝治 (かたぎ こうじ)

株式会社 応用芸術研究所 代表取締役所長



○ 登録者情報

所在地

福井県鯖江市

略歴

1970 京都生まれ
1993 京都精華大学ULD 卒業／名古屋大学工学部建築学科 研究生
1995～株式会社シーラカンス&アソシエイツ東京一級建築士事務所 勤務
2007～京都精華大学デザイン学部建築学科特任准教授 就任
2008～越の郷地球環境会議 アドバイザー／京都市「2R型エコタウン構築事業エコ商店街推進小委員会」委員
2009～株式会社 応用芸術研究所 設立・代表取締役 就任／NPO法人京都カラスマ大学 副理事長
2010～NPO法人かわだ夢グリーン 理事／福井県鯖江市「第5次総合計画審議会部会委員会」副部会長
2011～一般社団法人北陸古民家再生機構 理事
2012～京都府農林水産部「次世代型農業経営者育成アクションプラン策定委員会」委員
2013 福井県鯖江市「うるしの里元気再生プロジェクト策定委員会」アドバイザー
2014 京都府与謝野町「海の京都・与謝野町実践者会議」委員
2017 京都府建設交通部「地域主導型公共事業委員会」座長
2018～京都府京田辺市「全国大学まちづくり政策フォーラムin京田辺」審査委員長
2019～総務省 地域力創造アドバイザー 拝命
事業の受賞歴
2009年度 総務省／地域づくり総務大臣表彰 団体表彰（学生との連例によるうるしの里活性化実行委員会：河和田アートキャンプ）
2011年度 鯖江市／自治功労賞（河和田アートキャンプ）
2014年度（財）日本産業デザイン振興会／グッドデザイン賞（学生との連例によるうるしの里活性化実行委員会：河和田アートキャンプ）
2015年度（社）共同通信社／第6回 地域再生大賞 北陸東海ブロック賞（うるしの里活性化推進事業実行委員会：河和田アートキャンプ）
2019年度 豊かなむらづくり全国表彰 内閣総理大臣賞（竹田文化共栄会：竹田Tキャンプ）

著書・論文等

○ 地域と学生が共に成長するまちづくり

取組の内容

大学生を地域に招く、新しい地域づくり「学生キャンプ事業」

私たちの取り組みは、受入れ自治体や自治会の「まちづくりプレイヤー」として全国から大学生を募集し、学生と地域のマッチングから企画運営のサポートを行っています。特徴は、学生の自主参加を前提とし、学生自身が主体性と意欲をもって地域との関係を深められることです。現在は、京都を中心に関西や関東の大学生が福井県の鯖江市（2005～）、坂井市（2016～）、小浜市（2021～）の学生キャンプ事業に参加しています。この学生キャンプ事業を経て、歴代のOBOGが地域へ移住し、地場産業の後継者や地域ビジネスを開発する会社を起業するなど、次世代を担う人材を輩出しています。



学生と地域住民の意見交換会
（竹田Tキャンプより）



地場産業への弟子入りプロジェクト
（河和田アートキャンプより）

実績

学生キャンプ事業

①事業の継続実績

鯖江市(2005～)、与謝野町(2012～2020)、南丹市(2013～2018)、坂井市(2016～)、小浜市(2021～)の5地区で事業実施。

②事業の参加者数

全国89大学に所属する大学生1854名。うち40名が各地域へ移住(2024年4月現在)

③事業から輩出したOBOGの活動

* 地域の担い手づくりの成果として

RENEW: <https://renew-fukui.com/>

工夫した点や苦勞した点

あくまで学生たちの自主性・主体性を尊重することを大切にしており、教えてもらうスクールではなく、自分たちで考えるキャンプとして達成感を得られるバックアップ体制づくりを地域の方々と行っています。学生たちにとって単位取得につながらない自主活動のきっかけづくりと、年間を通した長期的なモチベーションの維持が苦勞する点です。

ひとことPR

突破力のある人材育成

今の学生たちは、20年後、社会の中心人材です。社会課題が複雑化する現代だからこそ、地域を学び場として、学生たちと共に成長できるまちづくりのあり方が必要だと考えています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

応用芸術研究所	https://aai-b.jp/
さばえのしごと図鑑	https://sabae-job.jp/
Portふくい	https://port-fukui.jp/

連絡先

メールアドレス	info〔アットマーク〕aai-b.jp		
---------	----------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。